

# さぽーとnavi東光センター プログラム

TEL&FAX 0166-32-1020  
事業所携帯 → 080-1972-7799  
時間外/緊急時の連絡はこちら  
→ 080-6073-9300

## 支援方針

祝日も開所  
余暇支援で楽しく

さぽーとnavi東光センターでは  
人と人の関係性を大切にした支援を中心に、非日常を体験する機会や生活に必要な  
経験を取り入れ、一人ひとりの個性が輝く支援を目指します。

## 5領域の支援プログラム

領域	支援内容
本人支援	健康生活 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の健康状態を把握したうえで必要な支援を行います</li> <li>・基本的な生活習慣の獲得を支援します (低学年：トイレや着脱などの日常動作/高学年～お手伝いや掃除などの生活動作)</li> <li>・身体機能向上のため支援を行います ・児童が一人で出来るように環境の工夫や調整を行います</li> </ul>
	運動感覚 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特性からくる運動機能の弱さを克服できるような活動を取り入れて支援します</li> <li>・姿勢の保持や動作時に必要な補助具などを使って望ましい身体の使い方が身に付くように支援します</li> <li>・感覚の過敏や鈍麻の状況を把握して、必要なアプローチや対応を行っていきます</li> </ul>
	認知行動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日課などは視覚で確認できるように配慮しつつ、言葉でも補足して支援にあたります (全員)</li> <li>・抽象概念の発達や感覚から行動への繋がりがスムーズなるように支援します (特に低学年)</li> <li>・一人ひとりの理解度や認知の偏りを把握し、個別にアプローチを行います</li> <li>・認知の仕方を児童自身が理解して対応出来るように支援をしていきます</li> </ul>
	言語コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の意味の理解/語彙を増やす/場に応じた言葉の習得を目指します</li> <li>・言葉のない児童は、手話やボディランゲージを活用して、他者との意思疎通出来るように支援します</li> <li>・友達と仲良く遊ぶために望ましい言葉の使い方を指導します</li> </ul>
	人間関係社会性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛着形成に課題がある児童に配慮し、第三者の介入による愛着形成を目指した支援を行います</li> <li>・見立て遊びやごっこ遊びを通じて、他者との関係性の発達を促します</li> <li>・自分を理解しコントロールする力が身に付くように支援します</li> </ul>

移行支援： 中学校への進学時や成人の福祉サービスへの移行時に、支援内容の引継ぎを行います。

家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時、保護者からの相談に応じます</li> <li>・きょうだい児の支援を行います (個別対応・行事参加など)</li> <li>・家庭訪問を行い、日常生活における環境や支援のアドバイスをさせていただきます</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関や学校と必要な情報を共有して支援にあたります</li> <li>・複数事業所を利用している児童の会議を実施し、事業所間の連携を図ります</li> </ul>



## 季節の行事



誕生会・クリスマス会・ハロウィン  
昼食作り・おやつ作り・買い物体験



餅つき  
夏祭り



社会見学・企業見学

地域のイベント参加 (よさこいの披露)